



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2011 推進ニュース

— 介護ウェーブの “Big Wave” をおこそう! —

新方針「介護ウェーブ2011後半戦の方針」を具体化し介護改善要求の声を国会に届けよう!

「改正」介護保険の改善を求める署名 10万筆を突破! 介護ウェーブ国会行動に結集し現場からの改善要求を国に届けよう



介護給付費分科会 1月25日

第180回通常国会が1月24日に開会しました。民主党政権は、消費税率の引き上げを含む「社会保障・税一体改革」の実現に向けた関連法案の上程を目指しています。昨年、成立した改正介護保険法の審議の中で浮上し、一度は立ち消えた「高所得者の自己負担引き上げ」「居宅介護支援(ケアプラン等)の自己負担導入」「補給給付の支給要件の厳格化」「施設多床室の自己負担引き上げ」「第2号被保険者の総報酬割の導入」等の負担増の項目が、「社会保障・税一体改革」の実現に向けた各方面の審議で再び浮上しています。民主党政権はこれらの改悪の実現をあきらめてはいません。

また、1月25日には、「社会保障審議会介護給付費分科会(厚労省)」において、2012年度介護報酬改定の諮問・即日答申がされ、介護職員処遇改善交付金制度を介護報酬に組み込み加算方式とすることや、生活援助の時間区分を「20分以上45分未満」「45分以上」に見直し報酬単価の引き下げが決められる等、今後、個別事例に基づき問題点を明らかにしていくことが必要です。

これらの動きに対し、昨年10月から取り組んできた『「改正」介護保険の改善を求める署名』は、全国目標の10万筆を突破し、103,840筆の到達(1月26日現在)になりました。この間、全国では、シンポジウム、定例宣伝・署名行動や、地域での学習会等の創意工夫の取り組みが展開されてきました。引き続き、利用者・家族、地域住民等に問題点を伝え拡げて、共同した取り組みの強化が重要です。

全日本民医連では、1月31日(火)に「介護ウェーブ国会行動」、2月15日に国民運動部と共同した「国会行動」を行います。全国から介護改善、社会保障の改善の声を国会に届けるために、事例を持って結集しよう!



介護給付費分科会 1月25日

■ 全日本民医連「介護ウェーブ」国会行動

日時：2012年1月31日(火) 13:30～16:00
(集合13:20：参議院議員会館ホール)

■ 「2.15全日本民医連国会行動」(国民運動部と共同)

日時：2012年2月15日(水) 10:30～14:30
(集合10:00：衆議院第一議員会館ホール)

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp